

2025年5月吉日

放射線部門長（技師長）様

（公社）神奈川県放射線技師会
会長 田島 隆人
放射線安全管理委員会
担当理事 坂野 智一

2025年度 医療被ばく線量等の調査について
【小児股関節撮影における生殖腺遮蔽に関するアンケート調査】

拝啓

皆様におかれましては、平素より本会の運営に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、海外においてX線撮影時の生殖腺遮蔽の廃止に関する声明や指針が相次いで発表されております。また、2025年1月には、日本医学放射線学会、日本放射線科専門医会・医会、日本放射線技術学会、日本診療放射線技師会の4団体による「股関節撮影時の生殖腺遮蔽の見直し」に関する共同声明も発表されました。

このような背景を踏まえ、神奈川県内の医療機関における小児股関節X線撮影時の生殖腺遮蔽の現状を把握し、今後の検討に役立てるため、下記の通りアンケート調査を実施させていただきたく存じます。

ご多忙の中誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨にご理解ご協力いただき、2025年5月31日までにご回答賜りますようお願い申し上げます。

詳細につきましては下記をご参照いただきますようお願い申し上げます。

敬具

【アンケート名】

小児股関節撮影における生殖腺遮蔽に関するアンケート調査

【調査の目的】

近年、英国放射線研究所（BIR）、米国医学物理学会（AAPM）、米国放射線防護審議会（NCRP）などの海外機関から、生殖腺の放射線感受性や遺伝的影響に関する最新の科学的知見を踏まえ、生殖腺遮蔽の継続は推奨されないとの勧告が出されました。これを受け、2025年1月に日本医学放射線学会、日本放射線科専門医会・医会、日本放射線技術学会、日本診療放射線技師会の4団体からも「股関節撮影時の生殖腺遮蔽の見直し」に関する共同声明が出されました。

これらの背景を踏まえ、神奈川県内の医療機関におけるX線撮影時の生殖腺遮蔽の現状を把握し、その在り方を検討することを目的とします。

なお、本アンケートは聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会（臨床試験部会）の承認のもと倫理指針および法令を遵守して実施されます。（承認番号：6778）

【本調査の対象】

神奈川県放射線技師会に所属する会員が在籍する医療機関を対象とします。

【調査方法と内容】

本アンケートはGoogle formにて行います。

アンケートの内容につきましては別紙または添付いたしますQRコード・URLをご参照ください。

（留意事項）

・原則として、1施設につき代表者による1回の入力をお願いいたします。

システムの仕様上、複数名による入力を制限することができません。そのため、集計時に同一施設から複数の回答があった場合は、以下の対応を行います。

- ・回答内容に差異がある場合、施設へ連絡し、回答の整合性を確認します。
- ・最終的に、1施設につき1つの回答として集計します。

【調査期間】

アンケート実施期間：2025年5月1日～5月31日

総研究期間：2025年12月31日

※以降は学会発表および論文投稿で使用される可能性があります。すべて終了後はデータは破棄します。

【個人情報等の取り扱いについて】

本アンケートで取得する施設名および個人情報はデータの整合性を確認する目的のみに使用し、それ以外の目的では一切使用いたしません。

施設名・個人名はアンケートの解析が終了後に速やかに削除し、アンケート回答者の許可なしに学会発表や論文などで公開することはありません。

なお、アンケートの回収およびデータの解析は聖マリアンナ医科大学病院のオンラインストレージを用いて行います。

【アンケートに回答するにあたって】

本アンケートの参加はどのような状況にあっても強制されることはありません。

アンケートは回答の途中で中断することも可能です。

アンケート調査に協力しない場合は、回答をせずにこの時点で終了していただいて問題ありません。

【アンケートについての問い合わせ先】

事務局：公益社団法人 神奈川県放射線技師会 放射線安全管理委員会

住所：神奈川県横浜市中区長者町 4-9-8 ストック伊勢佐木 1 番館 501

E-mail：rad_safety@kart21.jp

担当者：大村樹

所属：聖マリアンナ医科大学病院 診療放射線技術部

住所：〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

E-mail：i-serita@marianna-u.ac.jp

アンケートの回答はこちらからお願いいたします

アンケート期間：2025年5月1日～2025年5月31日（予定）



<https://forms.gle/kvkwXJEeFffh1btW9>